



スミセイアフタースクールプロジェクトが 2017年度グッドデザイン賞を受賞！！

住友生命保険相互会社（社長 橋本雅博）が実施する「スミセイアフタースクールプロジェクト」は 2017 年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。「スミセイアフタースクールプロジェクト」は、企業初の全国展開の学童保育支援事業として 2014 年度より実施しています。

スミセイアフタースクールプロジェクトについて

本取り組みは、全国の学童保育等を子どもたちにとって楽しく成長できる場所とするために、地域や市民の力を借り、地域社会全体で子どもたちを応援する仕組みを全国に広げていくことを目的としたプロジェクトです。「いのち」「健康」「未来」などをテーマとしたプログラムを全国で無償にて実施し、学童保育等をより楽しく子どもたちが健やかに成長できる場所とするとともに、子育て世代が安心して働きながら、子どもを産み育てることのできる環境整備を目指しています。

また、ホームページでは、より多くの方に参考していただけるようプログラム動画の配信、日本や世界各地の遊びの紹介、遊んで学べるペーパークラフト類等も無償提供しています。<http://sumiseiafterschool.jp/>

学童保育などに通う小学生の
放課後を楽しくする取り組み！



スミセイアフタースクール
Sumisei Afterschool Project プロジェクト

プロジェクトの概要

学童保育等へ以下のメニューを無償提供しています。

スミセイアフタースクールプログラム



日本全国の学童保育等に 16 種類+a の出張授業を無料でお届け！（年間 50 カ所）
各地域の放課後の課題と改善策を一緒に考える「アフタースクール勉強会」も同時開催！

日本のあそび・世界のあそび



放課後にできる、日本や世界のあそびを専用 HP で多数紹介！

あそびツールダウンロード



すごろくやペーパークラフトなどがいつでもダウンロード可能！

■□ これまでの実績 □■ (2017.9 末時点)

スミセイアフタースクールプログラム実施数：152 か所

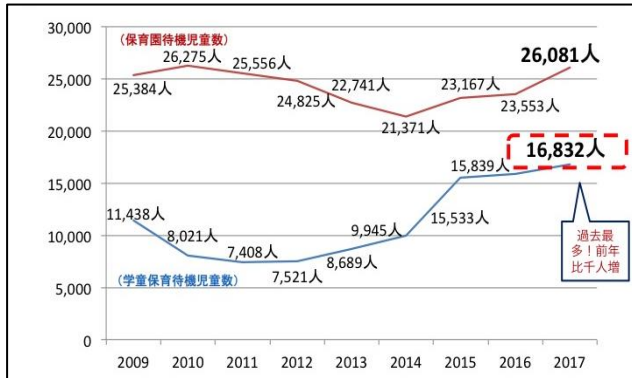
参加人数：約 5,000 人

受賞：「第 8 回キッズデザイン賞」(2014 年)

「第 4 回健康寿命をのばそう！アワード 厚生労働大臣最優秀賞」(2015 年)

「青少年の体験活動推進企業表彰 審査委員会奨励賞」(2016 年)

■□ プロジェクト発足の背景 □■



共働き家庭やひとり親家庭が増え、放課後1人で過ごすことが多くなった子どもたちの安全や健やかな成長をどのように支えるかが大きな課題となっています。子どもたちの居場所となる各地の学童保育等は待機児童数約1万7千人(※)、潜在的には40万人近くいるとも言われており、量の不足が発生しているとともに、利用者数が多い為に遊びや活動が制限されるなどの質の問題も発生しています。(=社会課題「小1の壁」) ※2017年全国学童保育連絡協議会調べ

■□ 企業×NPO が生み出す新たな子育て支援のカチ □■

本プロジェクトは、地域を巻き込んだ学童保育のプログラムで実績のある放課後 NPO アフタースクールと、全国各地に拠点を持つ当社のコラボレーションによって実施しています。地域のつながりを大切にする保険会社の強みと現場経験が豊富な NPO の強みを掛け合わせ、全国各地で運営されている学童保育を支援するスケールの大きな活動に進化させている点が、企業と NPO の協働モデルとなる事例として評価いただいております。



出張プログラム

「心臓外科医のシゴト」



出張プログラム

「やってみよう！スラックライン（綱渡り）」



現地団体スタッフや地域の大人を対象に

同時開催している「アフタースクール勉強会」

■□ グッドデザイン賞とは □■

グッドデザイン賞は、1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで 60 年にわたり、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。